

2019(平成 31)年度 「英語表現 I(1 年生)」 シラバス

科目：英語表現 I	単位数：2 単位	学年：第 1 学年
使用教科書：SELECT English Expression I (三省堂)英 I325、同書準拠ワークブック、副教材:改訂版WORD-MEISTER 3000(第一学習社)		
【学習の到達目標】 ●聞く：基礎レベルの英語会話やセンテンスを聞き取ることができる。 60～80語程度の説明などを聞き取ることができる。 ●読む：基礎レベルのセンテンスを読むことができる。英文の求人広告や看板などを読み取ることができる。 ●話す：基礎レベルの英語会話の受け答えができる。50語程度の英文を発表することができる。 ●書く：基礎レベルの文法を意識してセンテンスを書くことができる。 発表のための原稿を作成することができる。		
【留意点】 ●教材内容や言語活動を工夫することで、生徒が積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ●多様な言語の使用場面を用意し、家庭・地域・学校など身近な話題から、外国語を用いて国際理解や環境問題などの教材を配する。 ●目的を持って「書く」「話す」の言語活動ができるような場面を設定し、言語の活動を実際に体験しながら学んでモチベーションを高めるよう配慮する。 ●各課とも「聞く」「読む」活動で始め、それが「書く」「話す」活動に繋がるよう工夫する。		
【評価の方法】 次の観点から総合的に評価する。 (1) 中間考査、期末考査の成績 (2) 各課の小テスト等の成績 (3) WORD-MEISTERの範囲から定期的単語テストの成績 (4) 授業での態度、取り組みの姿勢 (5) 課題の提出状況とその内容 (6) 授業時間内での Activityやコミュニケーション活動への参加意欲など		

学期	月	レッスン	指導のポイント	
1 学期	4	Let's Start	・アルファベットの文字を正しく書いたり、正しく発音できているか確認する。 ・品詞について意識させ、英文理解における語順の大切さを認識させる。	
		Lesson 1 自己紹介あいさつ	・この課の言語材料を使用し、「自分の趣味や興味があること」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		Lesson 2 宇宙で食事	・この課の言語材料を使用し、「昨日の夜 8 時にしていたこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
	5	Lesson 3 世界へ羽ばたけ!	・この課の言語材料を使用し、「昨日の夜 8 時にしていたこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		1 学期中間考査		
		Lesson 4 エーゲ海の島へ	・この課の言語材料を使用し、「今年の夏にする予定のこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		G トレプラス Lesson 1-4	・1～4 課までの文法・語法の定着を図る。	
		つながぎ言葉 第 1 回	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	
		Speaking Station 1	・世界の発明品の名称を認識させ、暮らしとの関わりを考えさせる。	
		Daily Conversation	・特有の場面で使用される日常会話表現になれさせる。	
	6	Lesson 5 アイドルー芸能	・この課の言語材料を使用し、「今までの経験、およびその回数」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		Lesson 6 祭りだ! 祭りだ!	・この課の言語材料を使用し、「過去のある地点から現在まで継続していること」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		Lesson 7 未来のエネルギー	・この課の言語材料を使用し、「今週末の予定」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
	7	1 学期期末考査		
Lesson 8 世界平和のために		・この課の言語材料を使用し、「映画の誘いを断わらなければならない理由」について書いたり話したりする表現に親しませる。		

		G トレプラス Lesson 5-8	5～8課までの文法・語法の定着を図る。	
		つなぎ言葉 第1回	接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	
		Speaking Station 2 目指せプロフェナル	・発表に必要な表現およびスピーチの流れを理解させる。 ・職業について認識させる。	
		Daily Conversation	・特有の場面で使用される日常会話表現に慣れさせる。	
2 学 期	9	Lesson 9 沖縄美ら海水族館	・この課の言語材料を使用し、「自分の夢やなりたい職業」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		Lesson 10 未来を切り拓く	・この課の言語材料を使用し、「現在していること、何の為にそれをする必要があるのか」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		Lesson 11 はやぶさ2の挑戦	・この課の言語材料を使用し、「友達といつもしていること」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		2学期中間考査		
	10		Lesson 12 不思議な絵	・この課の言語材料を使用し、「芸術作品およびその作者」について書いたり話したりする表現に親しませる。
			G トレプラス Lesson 5-8	・9～12課までの文法・語法の定着を図る。
			つなぎ言葉 第3回	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。
			Speaking Station 3 どこが違う？	・違いや位置関係を説明するなど、物事を描写したり、表現することになれさせる。
			Daily Conversation「道案内」 表現	・特有の場面で使用される日常会話表現に慣れさせる。
	11		Lesson 13 ヒエログリフ	・外国語・ことばの種類を知り、言語を学習する重要性や面白さを認識させる。 ・この課の言語材料を使用し、「過去に見た面白かったこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。
			Lesson 14 私たちの街にガオー	・この課の言語材料を使用し、「友達の特徴（得意なことなど）」について書いたり話したりする表現に親しませる。
		2学期期末考査		
	12		Lesson 15 書道甲子園	・この課の言語材料を使用し、「忘れられない出来事」について書いたり話したりする表現に親しませる。
			Lesson 16 どれが一番？	・この課の言語材料を使用し、(何かと何かを比べて) 自分の好きな方を選んで書いたり話したりする表現に親しませる。
1		G トレプラス Lesson 13-16	・13～16課までの文法・語法の定着を図る。	
		つなぎ言葉 第4回	・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	
		Speaking Station 4	・世界の発明品の名称を認識させ、暮らしとの関わりを考えさせる。	
		Lesson 17 限りある水	・国際協力に関わる活動を認識させ、意識を高める。 ・この課の言語材料を使用し、「昨日見た(聞いた)こと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
3 学 期	2	Lesson 18 ピサの斜塔	・世界遺産に親しませる。 ・この課の言語材料を使用、「タイムマシンがあれば(過去・未来で)してみたいこと」について書いたり話したりする表現に親しませる。	
		G トレプラス Lesson 17-18	・17～18課までの文法・語法の定着を図る。	
		つなぎ言葉 第5回	接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させる。	
		Speaking Station 5	・結婚をテーマに様々な価値観について考えさせる。 ・発表に必要な表現及びスピーチの流れを理解させる。 ・テーマに沿って、相手の意見と比較するなどになれさせる。	
		3学期学年末考査		
	3	オリジナルスキット	・オリジナルスキット(寸劇)を英語で作成、観客の前で発表する経験を積む。	